



Uganda Mt.Elgon

Mt.Elgon

東アフリカ 最大最古の火山の麓より届く 最高級のアラビカ

アフリカ大陸のほぼ中央部、ビクトリア湖やナイル川源流を国土に擁し、かのウィンストン・チャーチルにより「アフリカの真珠(Pearl of Africa)」と呼ばれた国ウガンダは、実は現在アフリカの最大のコーヒー輸出国です。様々なタイプのコーヒーを産するウガンダですが、最高級品質の水洗アラビカを産するのが、東部のケニアと国境を接する楕状火山エルゴン山の山麓一帯の高地です。エルゴン山は東アフリカでもっとも古い火山の一つで、裾野の面積3,500平方キロはアフリカで最大です。このエルゴン山の山麓は、火山灰質の土壌と豊富な降雨量に恵まれ、酸味のしっかりとした最高級アラビカを産する条件が整っています。この地方の水洗アラビカは、従来零細農家により水洗処理が施されたパーチメントとして集買され、ブギスというブランドで廉価なアラビカとして輸出されていました。しかし、そのチェリーの資質の高さを見たボルカフェ・グループのキャガラニ・コーヒー社は2007年、当地にしっかりと設備のつとめた水洗工場を建設し、近隣の農家から直接チェリーを買い付けて安定した高品質のアラビカを生産するプロジェクトを始動します。このマウント・エルゴン・アラビカ・プロジェクトは、品質の向上のみならず、チェリーを生産する農家を組織化し、サステナブル認証を取得するなどして、農家の生産性向上や適正な農薬使用の管理などにも寄与しています。プロジェクト開始後5年以上を経た現在、エルゴン山一帯に6ヶ所の水洗工場を稼働し、6000軒の生産者をメンバーとして、同国でも最高の水洗アラビカを生産しています。

[地域] 東部のエルゴン山
北部傾斜地一帯
[土壌] 肥沃な火山性土壌
[標高] 1,600~2,000m
[農家数] 1500 農家以上
[各農家平均面積] 0.4~2.0ha
[収穫期] 10~12月

